



「大島に来て本当によかったと思う。」

体験型民泊修学旅行

湘南学園中学校（神奈川県藤沢市）



今年は2泊3日の民泊です。

今年も湘南学園中学校3年生の生徒185名が、民泊による体験型修学旅行で周防大島町を訪れました。

11月11日の初日の午前中にはカヌー、石風呂、かき打ち、地引網、かいもちづくり、武者絵染色、茶粥づくり、ぼんぶら飯づくり、座禅・法話と9種類の各種体験ごとにそれぞれ分かれて体験を行いました。

昼食後は、東和総合センターと浮島で生徒と民泊先の方々との入村式（対面式）を行いました。今年は61軒の民家の参加で、入村式の後、各民泊先に分かれて家業体験を行いました。

12日は一日中、各民家で家業体験を行い、みかんの収穫作業、船で沖に出ての魚釣り、野菜収穫体験など、各家庭で工夫をこらした家業体験を行いました。

「まだ帰りたくない。」

13日の最終日は入村式と同じ会場で離村式（お別れ式）を行いました。式では「最初はすごい田舎でびっくりしたけど、本当にいいところだった。」「まわりの人びとがみんな温かく、孫のように親切に接してくれた。」「日頃できないような体験をさせてもらって、ありがたかった。」と涙ながらに感謝の言葉を民泊先に伝えました。

民泊先の方も、「今回初めて民泊受入れに参加し、どんな生徒が来るのか心配だったが、みんないい子達ばかりだった。」「妻を亡くしてから、寂しい時もあるが、2日間生徒からたくさん元気な言葉をいただいた。」「とお礼の言葉を生徒に返しました。」

生徒はバスの出発の時間が過ぎててもなかなか帰ろうとせず、「遠いけど、また必ず遊びに来ます。」と約束しながらお別れをしました。